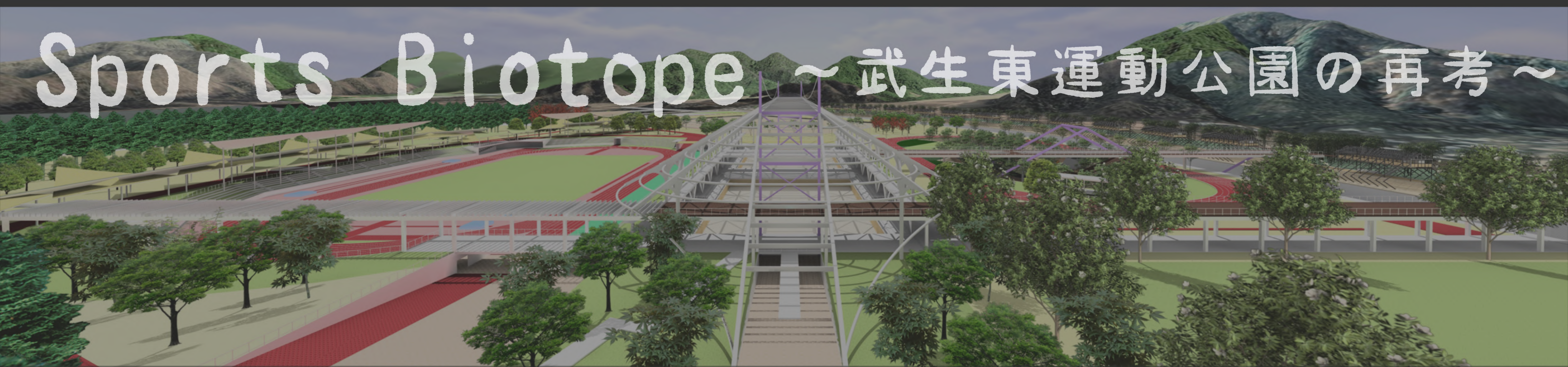


Sports Biotope ~ 武生東運動公園の再考 ~



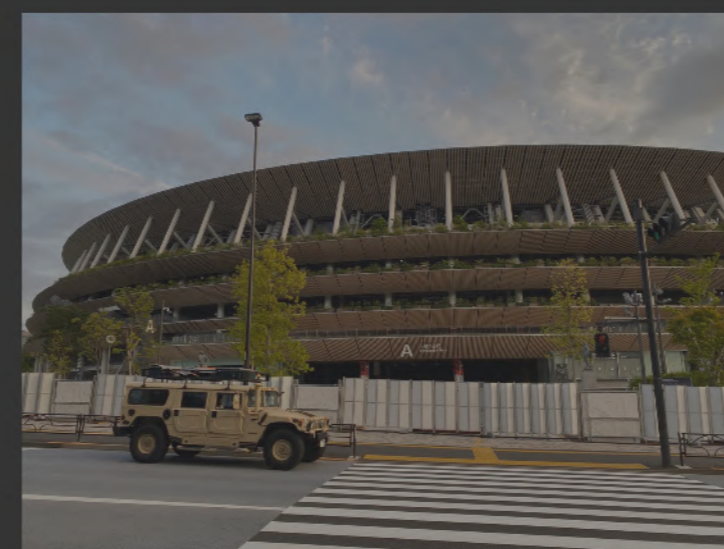
日本の生き物の運動環境は地球温暖化や開発によって悪化し続けている。本計画では未来の運動者のための運動公園を提案する。

01. 背景 : background > 異常が当然になっている運動公園

2021年夏、東京オリンピックの開催に伴い、収容人数が多く、維持が難しいスタジアムが建設された。しかし、コロナ禍によって無観客での開催となり、ほとんどの客席は使用されず、一般人の使用が限られ、圧迫感がある閉鎖的の公園となっている。一方、地方の運動公園でもスタンドがアイレベルよりも高く建ち、閉鎖的な運動公園となっている。

また、全国的に異常気象が多発しており、猛暑や豪雪、通常雨天時の利用者はほとんどいないことが当然になってしまっている。

一般利用ができずにただ行む
新国立競技場



閉鎖的が当然になり
雨天寺の利用者が少ない
地方の運動公園

03. 敷地 : site > 武生東運動公園

敷地は越前市武生東運動公園を選定する。老朽化が進み、改装が必要とされる運動公園の1つである。スタンドがアイレベルよりも立ち上がっていて、閉鎖的な運動公園という形式が顕著に見られる公園である。また、北陸の雨の多い気候により、雨天日の利用者数が少ない。

敷地周辺は山沿いの平地で、水田が広がる自然豊かなまちだが、山地の狩猟などによって平地で野生動物の出没が相次ぎ、農作物被害へのが出ている。居場所が減ってきている野生動物のために新しい居場所を組み込んだ計画とする。

施設の種類	施設の現状	
	高目	積算数値
インフレン	水期	11,200ha 5,403 千円
	陸期	—
山手シジメ	水期	—
	陸期	4,620ha 1,664 千円
ニホンザル	陸期	農業関係への申請なし
	水期	農業関係への申請なし
オウソク	水期	農業関係への申請なし
	陸期	農業関係への申請なし
アライグマ・ハクビシ ン・アオカサ	陸期 (セイカ)	農業関係への申請なし
	水期	農業関係への申請なし

*ニホンジロイヌシカ 積算はより数割しており、実数値は不明。(調査内容は変更される。)
出典：福井県農業委員会

02. 調査 : survey > 運動環境の格差

47都道府県における人間の運動環境の現状を調査した。目立った問題点は主に2つ見つかった。1つめは、沖縄県の駅伝某強豪高校の夏場の練習について、高気温により、日中の練習ができず、木影のある練習場まで行って練習をするため、練習強度が下がるという点である。

2つめは、福井県内の高校陸上競技部の冬場の練習について、積雪毎に競技場の400mトラックを除雪してから練習をするため、身体へ負担が増え、故障者が増えるという点である。

関東などの太平洋側の良いコンディションで練習することと比較すると、運動環境に格差がある。



沖縄



福井

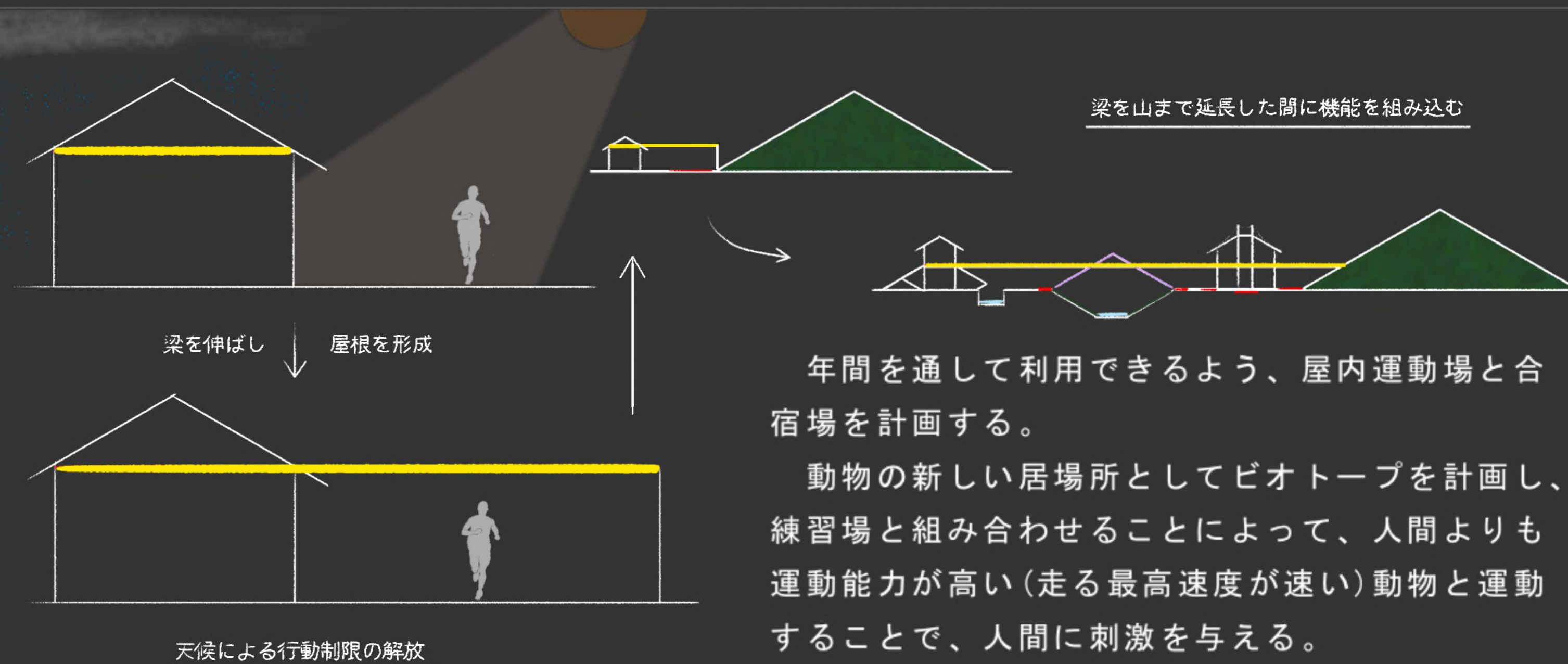
過酷な運動環境



関東

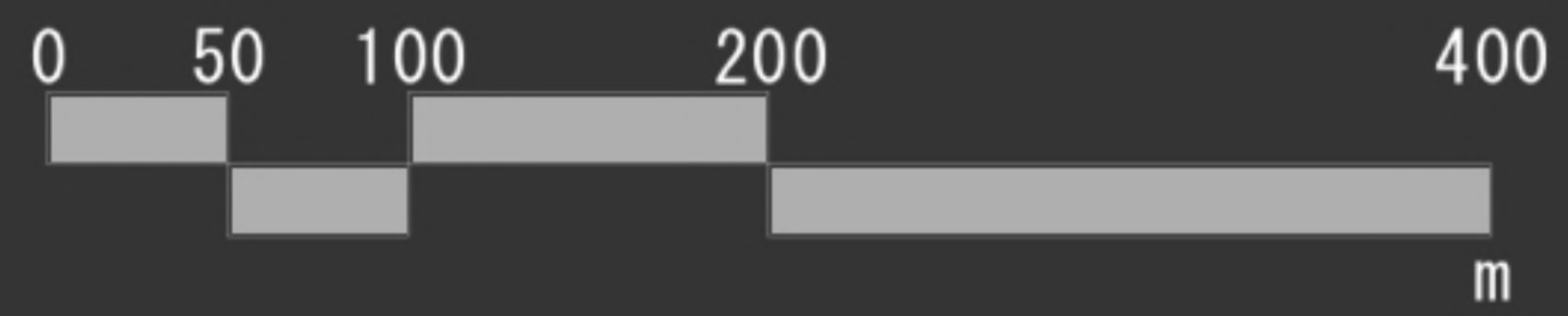
快適な運動環境

04. 構想 : concept > 365日あらゆる生物が運動する場



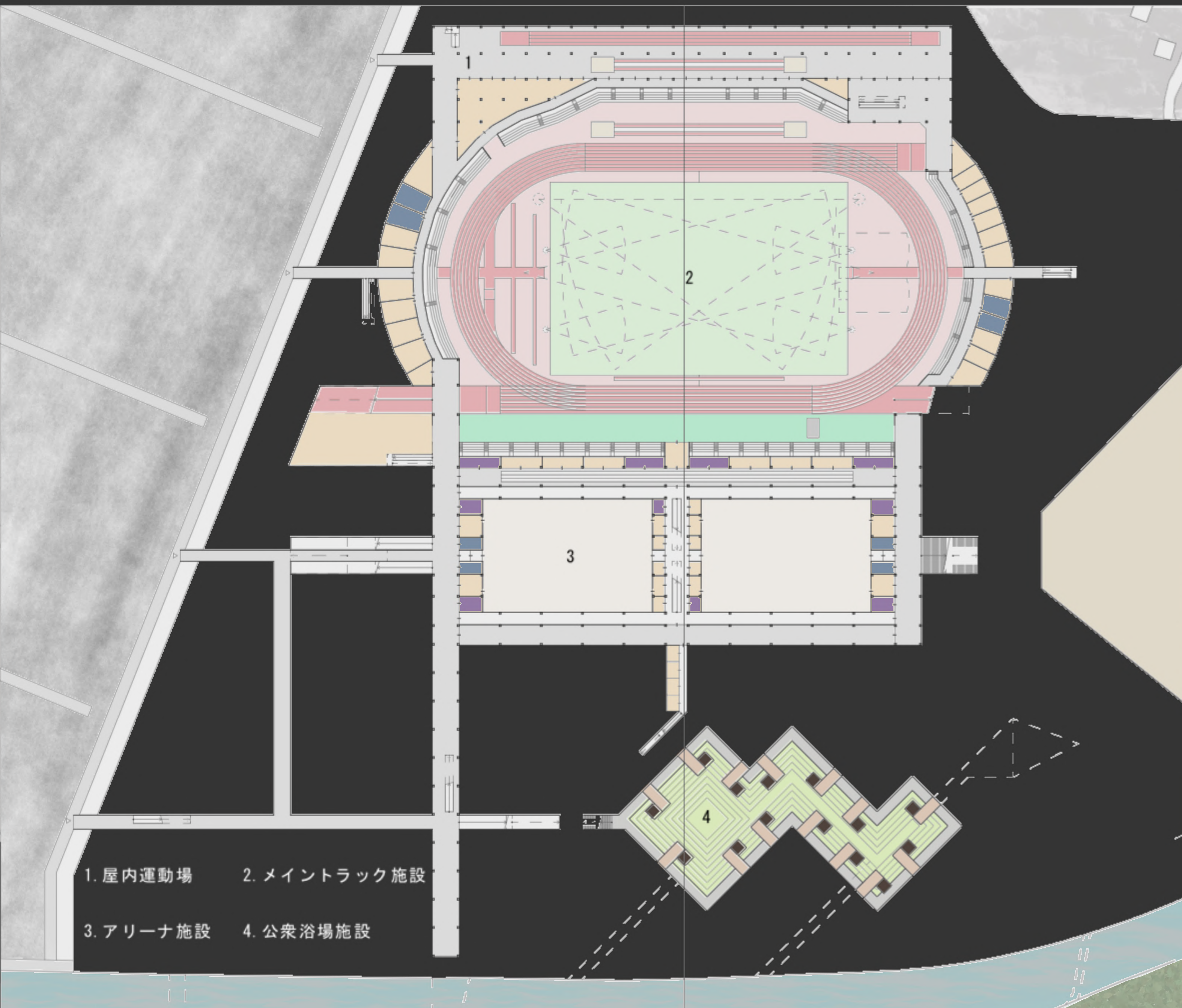
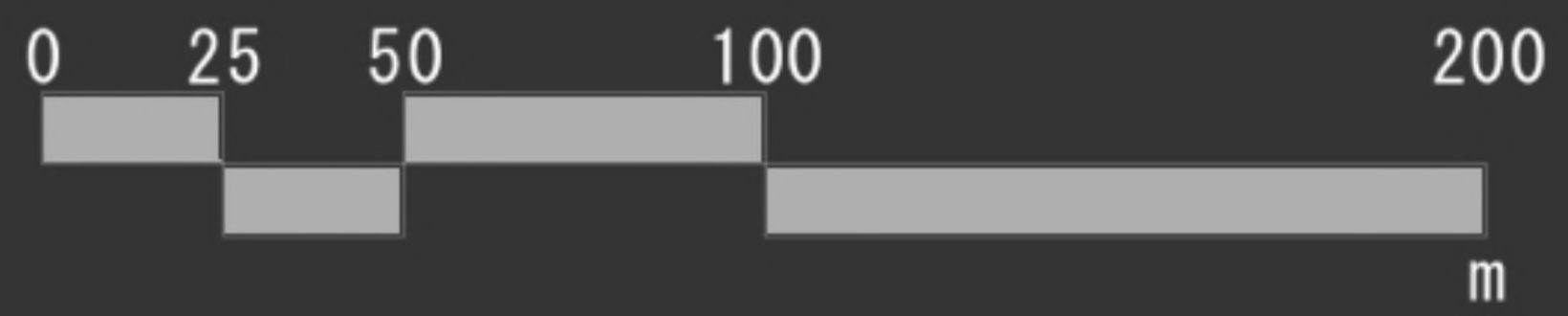
GL+5000 Plan

Scale=1/2000



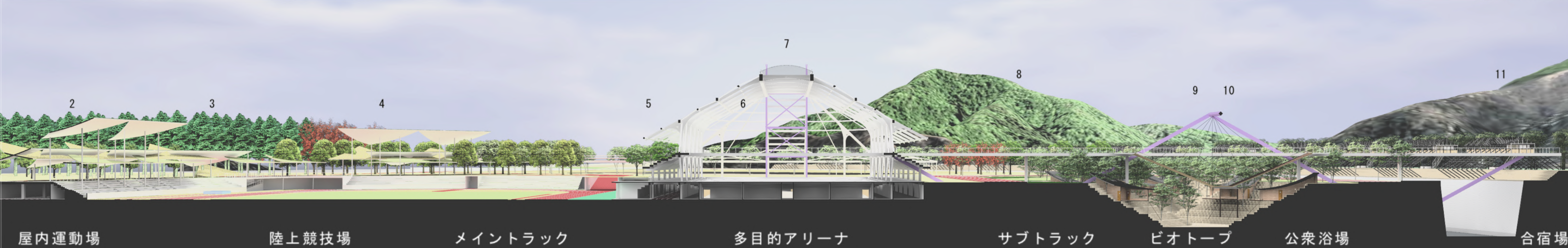
GL+2000 Plan

Scale=1/1000



- 1. ソフトボール場
- 2. バックスタンド
- 3. トラック
- 4. フィールド
- 5. メインスタンド
- 6. アリーナスタンド
- 7. 多目的アリーナ
- 8. サブトラック
- 9. 公衆浴場
- 10. ビオトープ
- 11. 合宿場
- 12. 築山
- 13. サッカーコート
- 14. 管理人棟
- 15. 駐車場

- 1. 屋内運動場
- 2. メイントラック施設
- 3. アリーナ施設
- 4. 公衆浴場施設



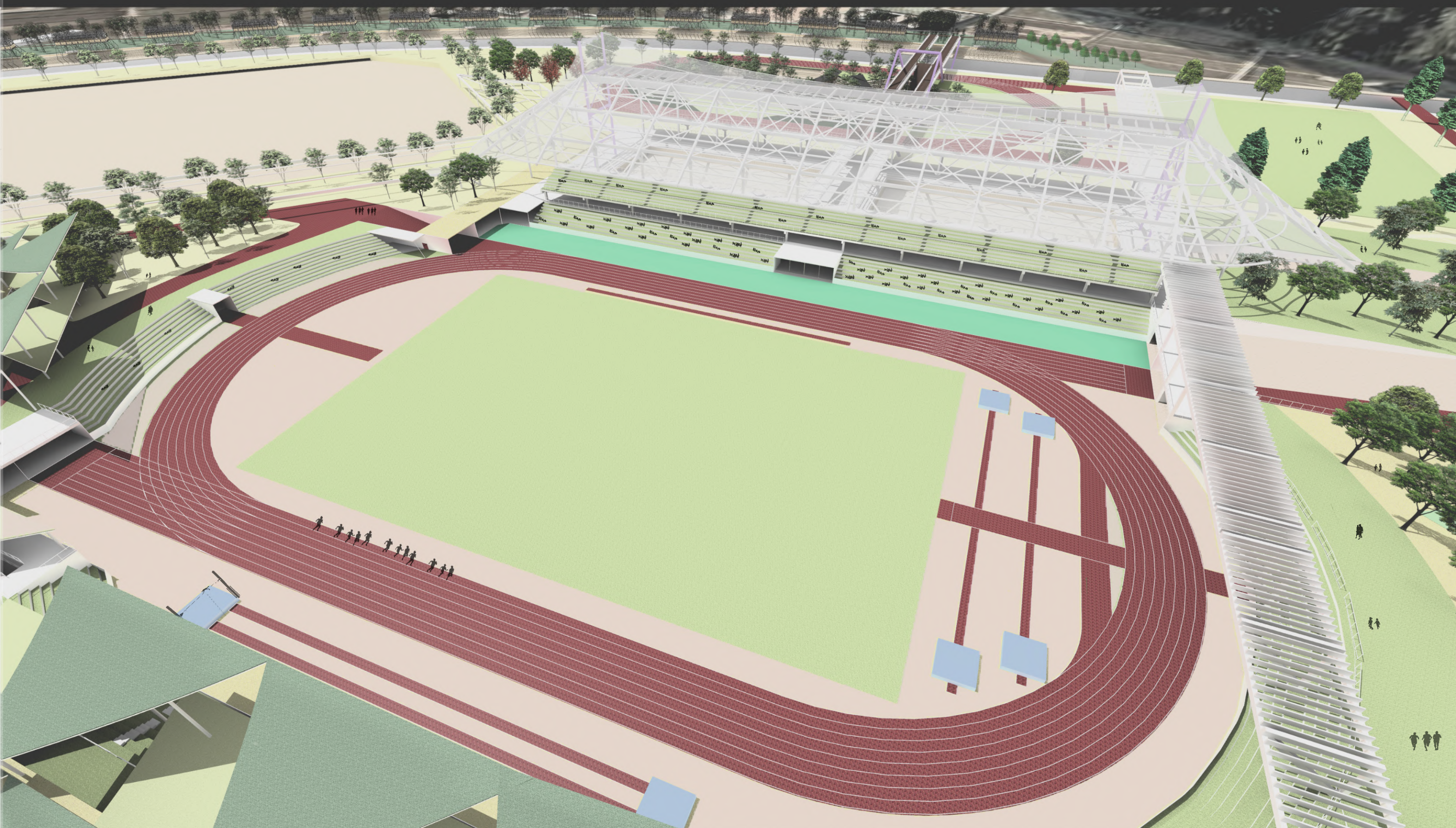
- 屋内運動場
- 陸上競技場
- メイントラック
- 多目的アリーナ
- サブトラック
- ビオトープ
- 公衆浴場
- 合宿場

A-A' perspective section 1

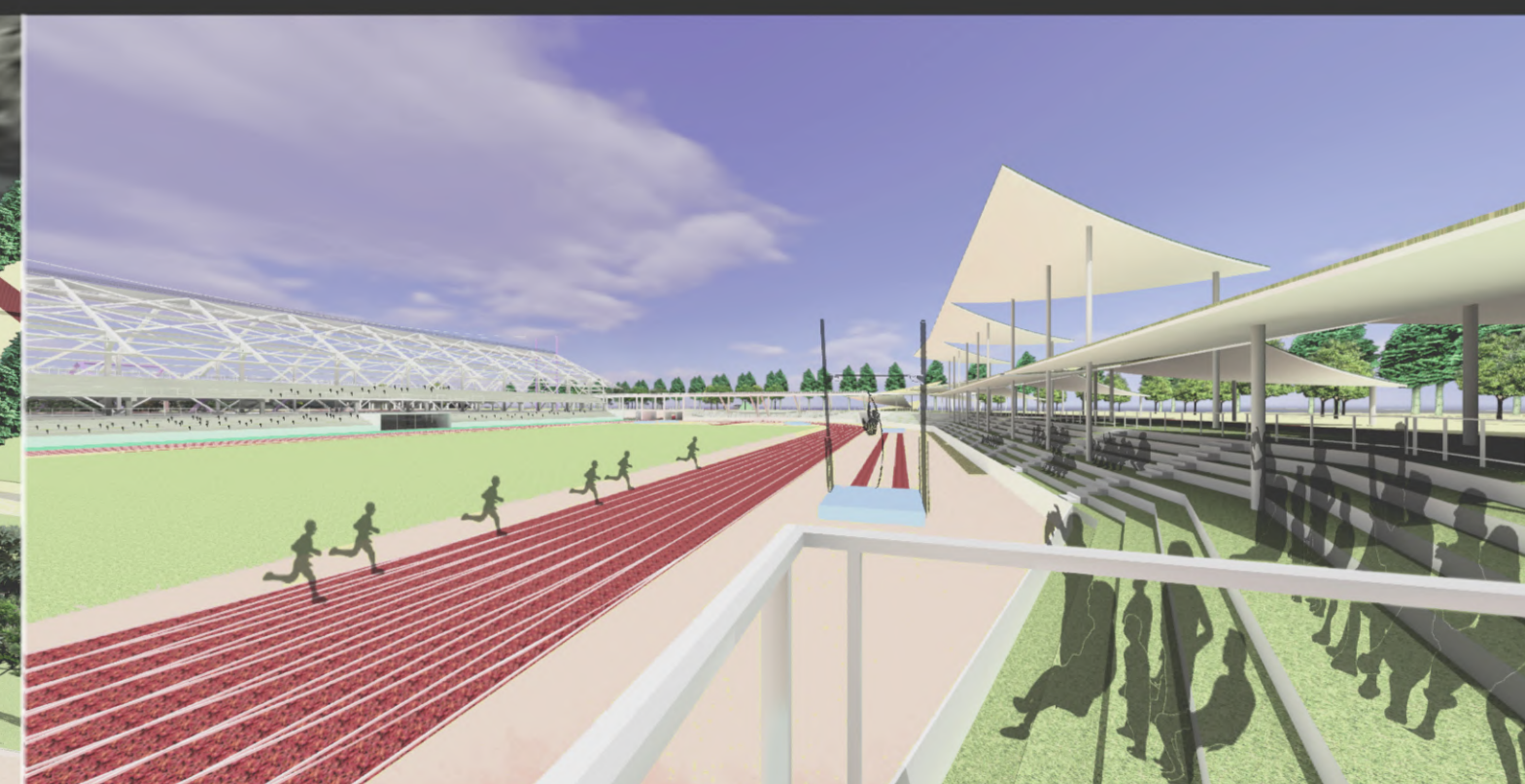
陸上競技場

- ・フィールドを掘り下げることによってアイレベルの壁を無くし、遊歩道から競技を見ることができる。
- ・競技種目によってスタンド形状を変えることによって、他の競技種目も見たいという意思を誘致させる。
- ・遊歩道とメインストリートまでのトラックを連続させることでマラソン走路がまちから競技場まで繋がる。

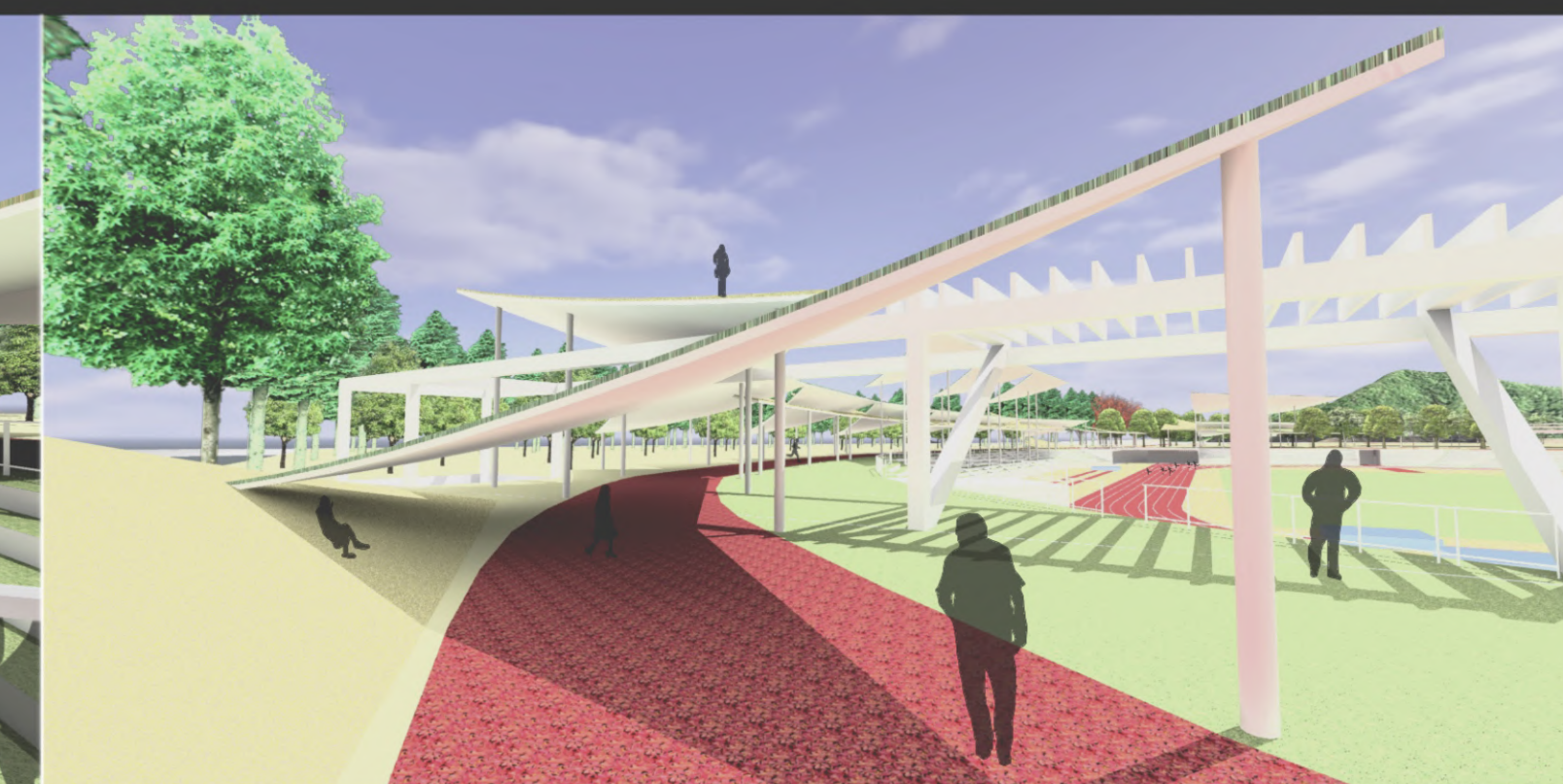
- ・バックスタンド上屋はスタンドに沿う勾配と反対の勾配の屋根を重ね合わせ、木漏れ日のように日光を通す。
- ・マットが引ける奥行の広い芝座席にすることによって全天候に対応できる観客席となる。
- ・マラソンゲート上のブリッジからは迫力のある立見場となるように計画。



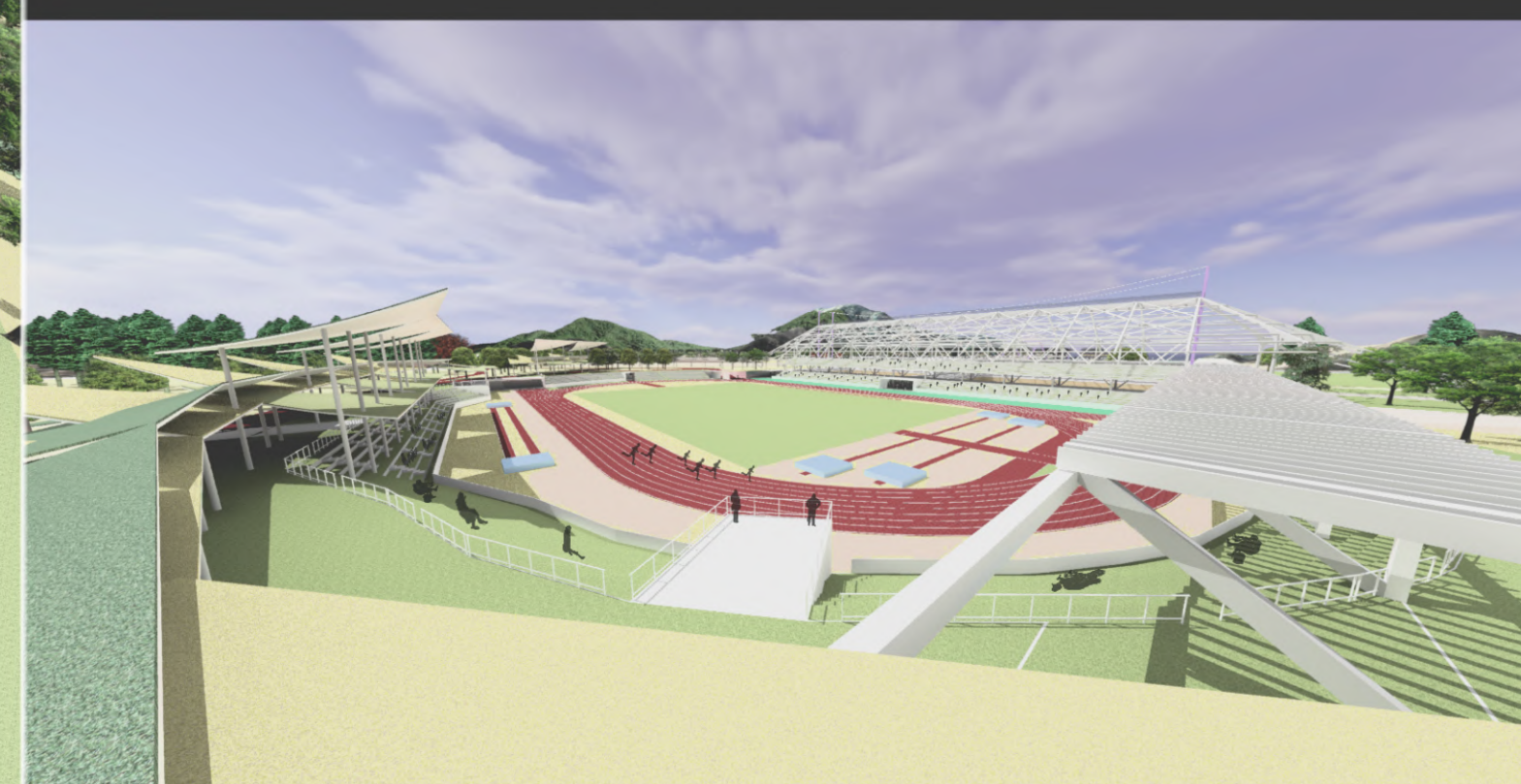
北東からの俯瞰パース



バックストレートパース



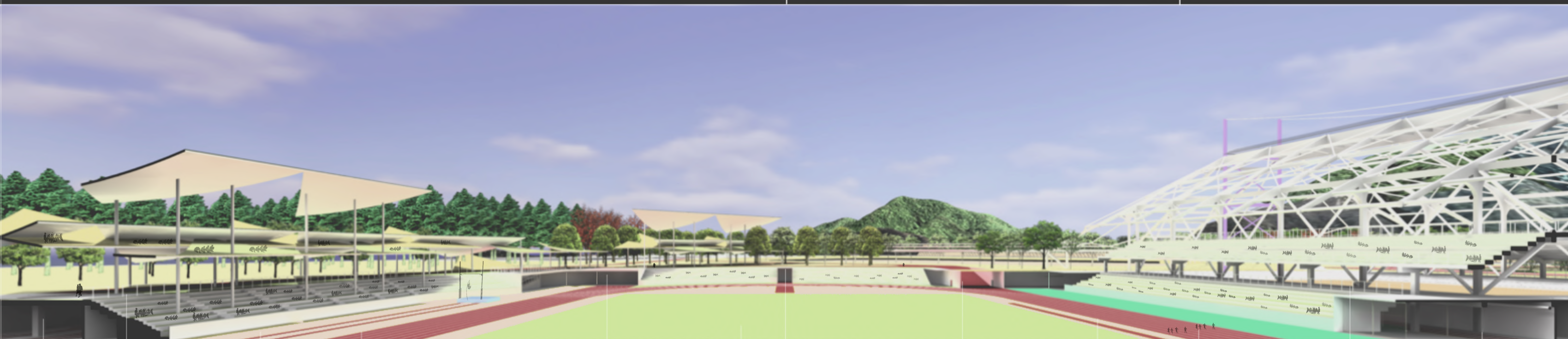
外周遊歩道パース



バックスタンドパース



メインストレートパース

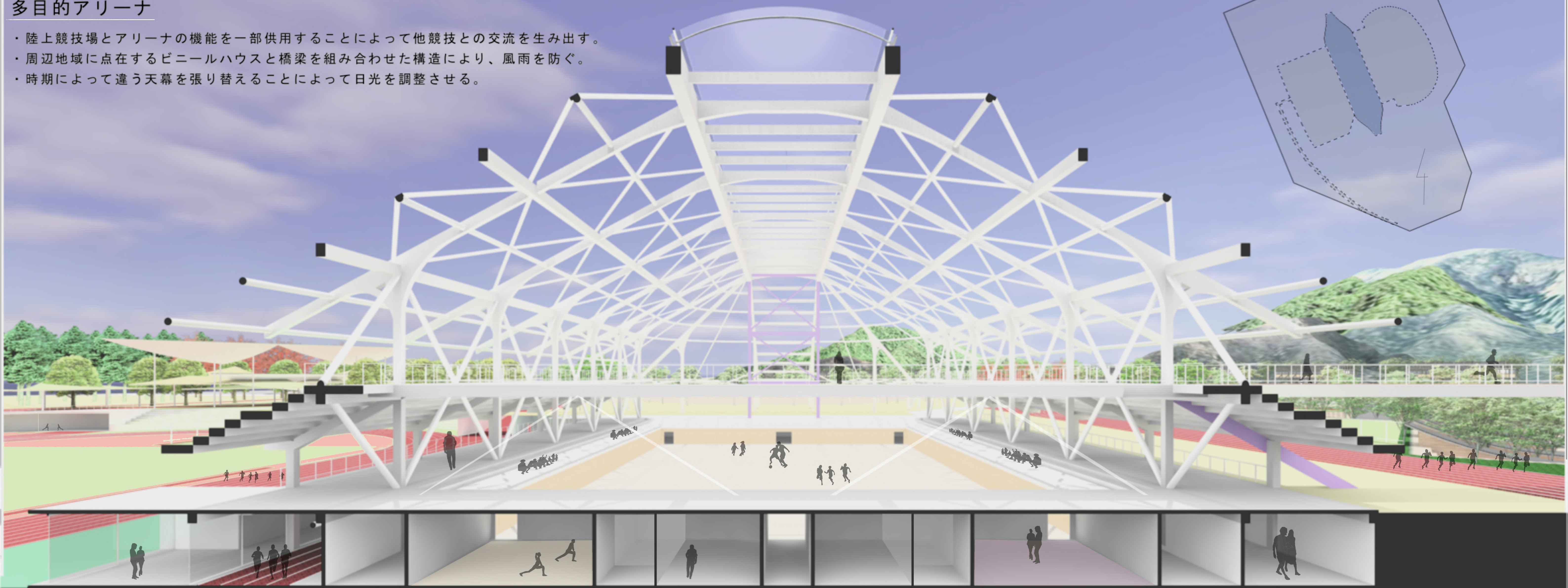
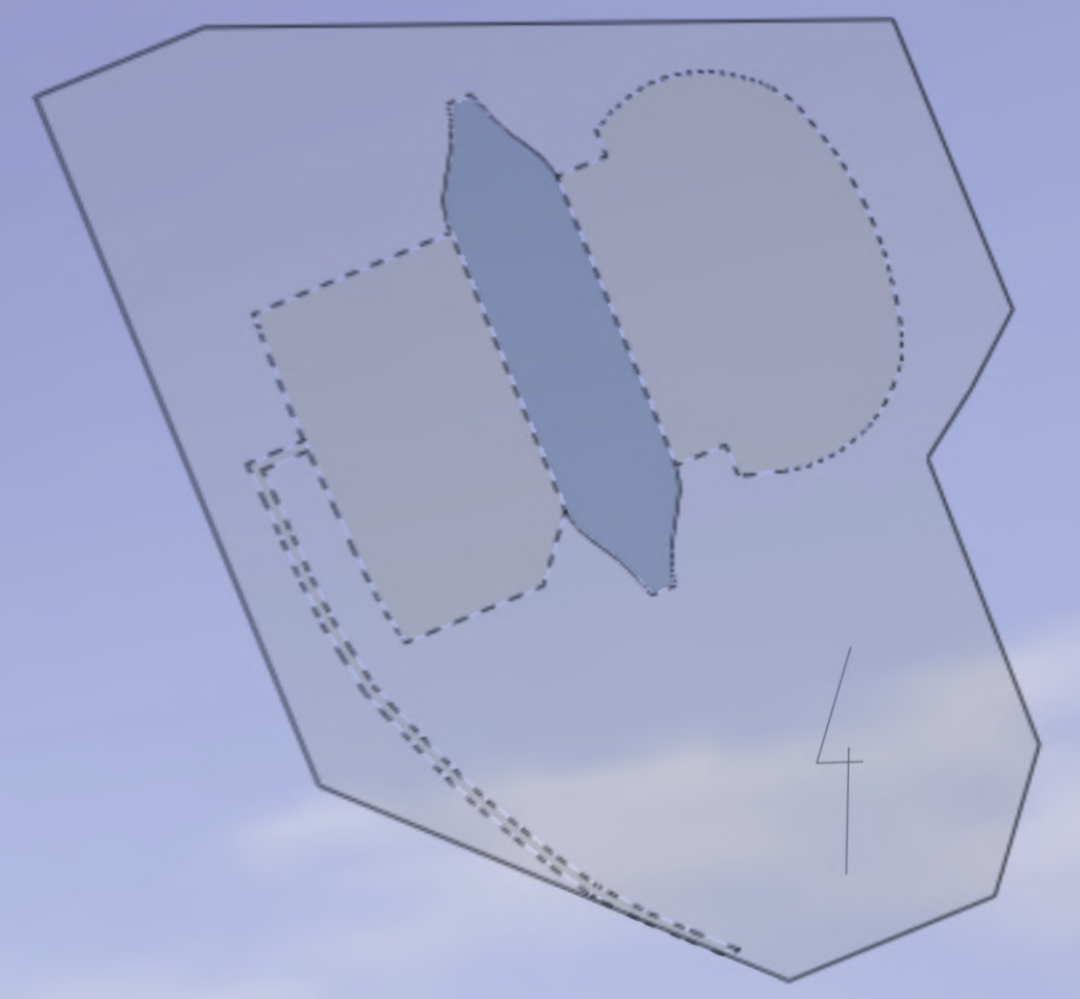


雨天走路 バックスタンド 跳躍ピット バックストレート 第2コーナー サッカーコート 跳躍投てきゲート マラソンゲート 跳躍ピット メインストレート メインスタンド 雨天走路

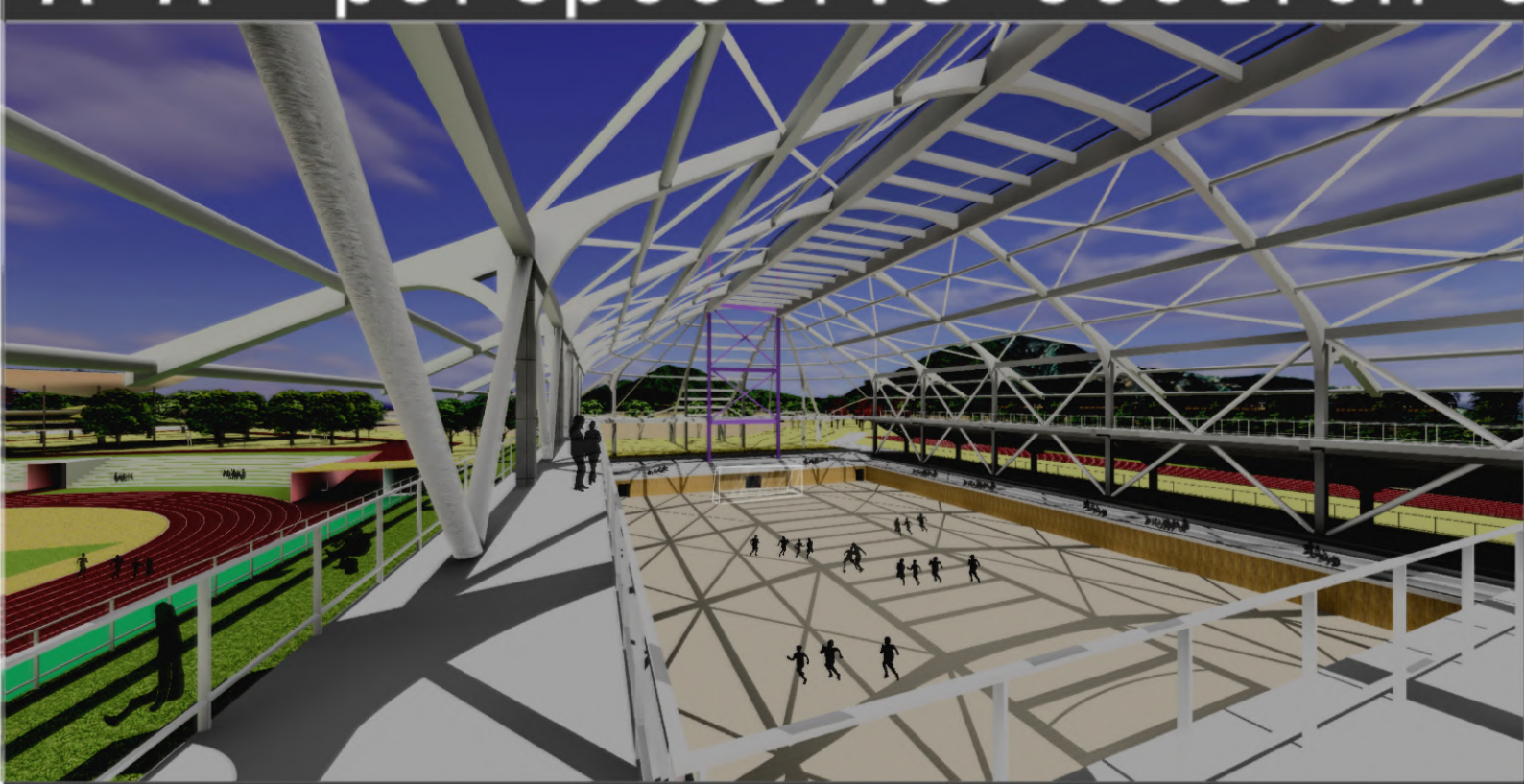
A-A' perspective section 2

多目的アリーナ

- ・陸上競技場とアリーナの機能を一部共用することによって他競技との交流を生み出す。
- ・周辺地域に点在するビニールハウスと橋梁を組み合わせた構造により、風雨を防ぐ。
- ・時期によって違う天幕を張り替えることによって日光を調整させる。



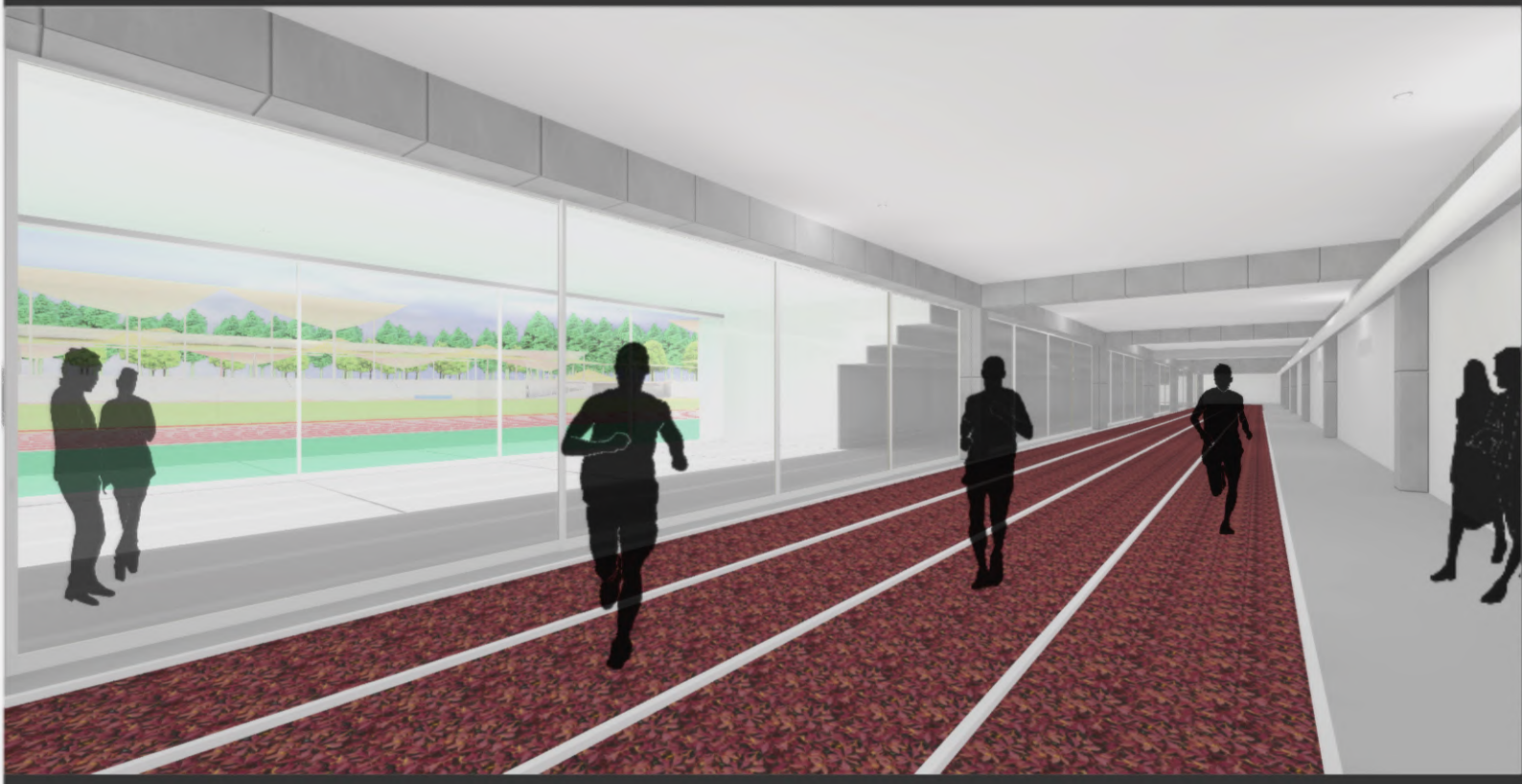
A-A' perspective section 3



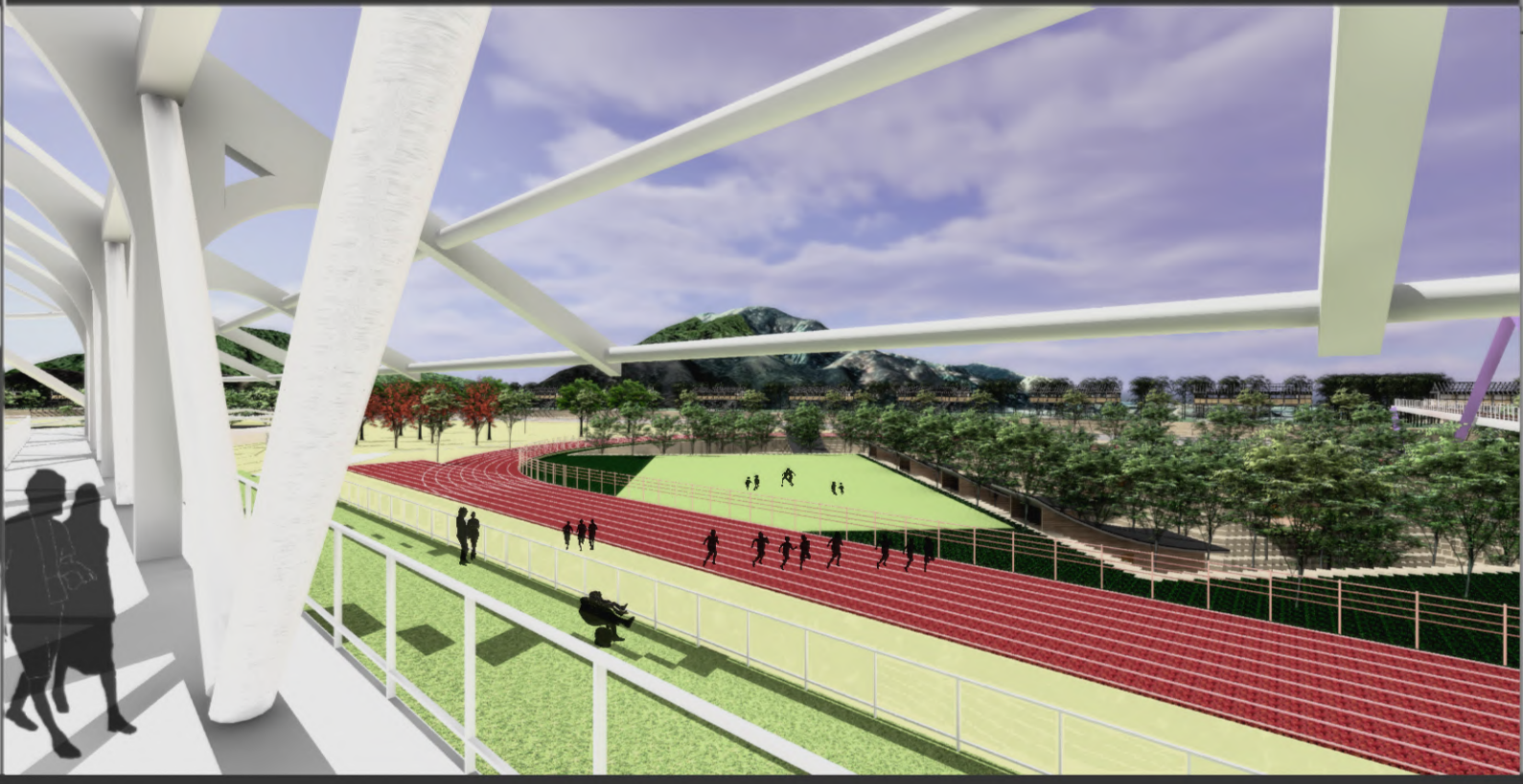
メインスタンド・アリーナパス



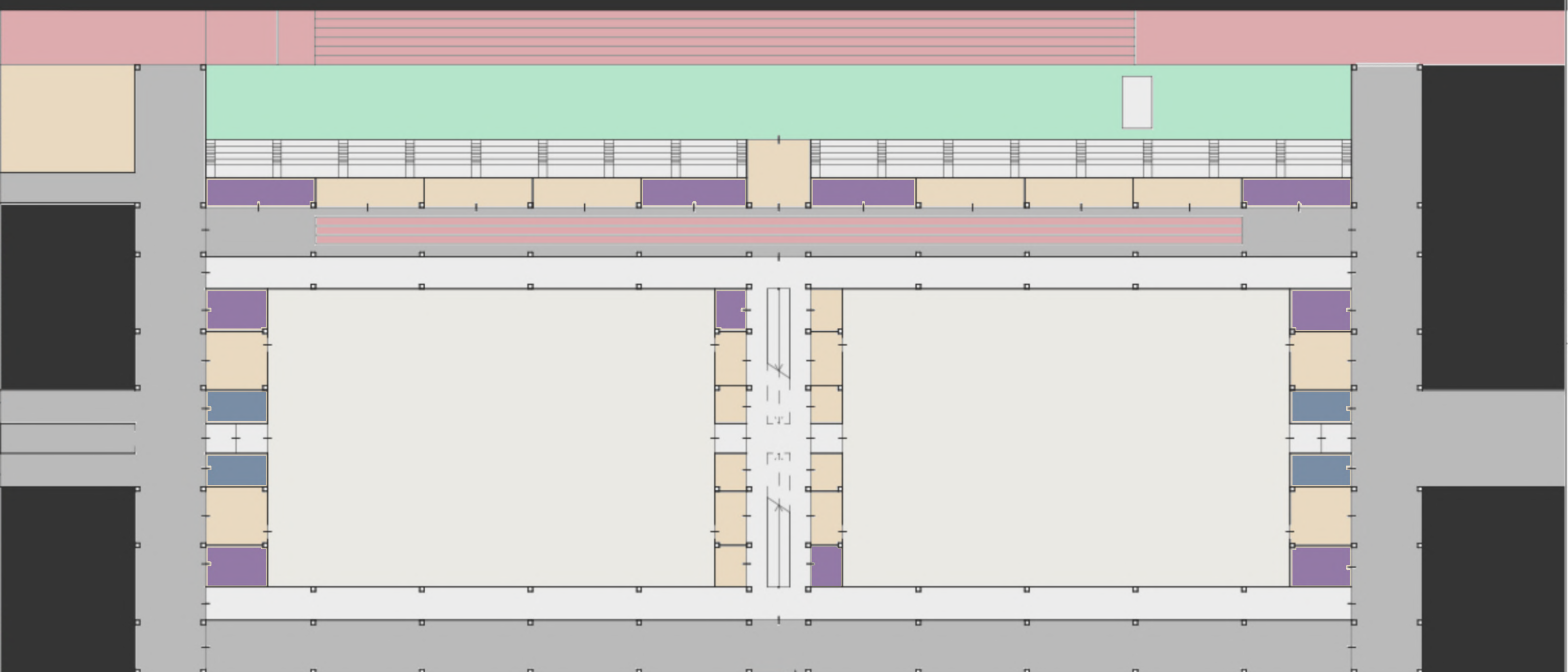
アリーナエントランスパス



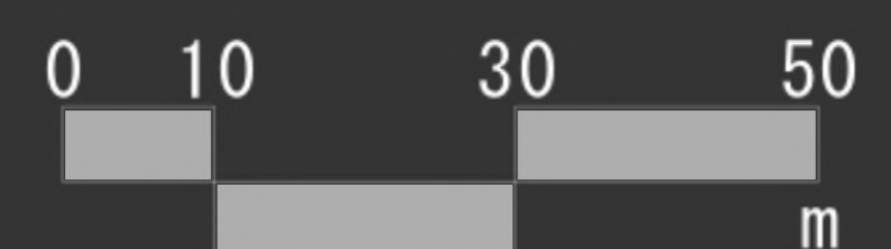
雨天走路パス



サブスタンドパス



- トラック
- トイレ
- 選手待機場所
- 上足通路
- 下足通路
- 用器具庫

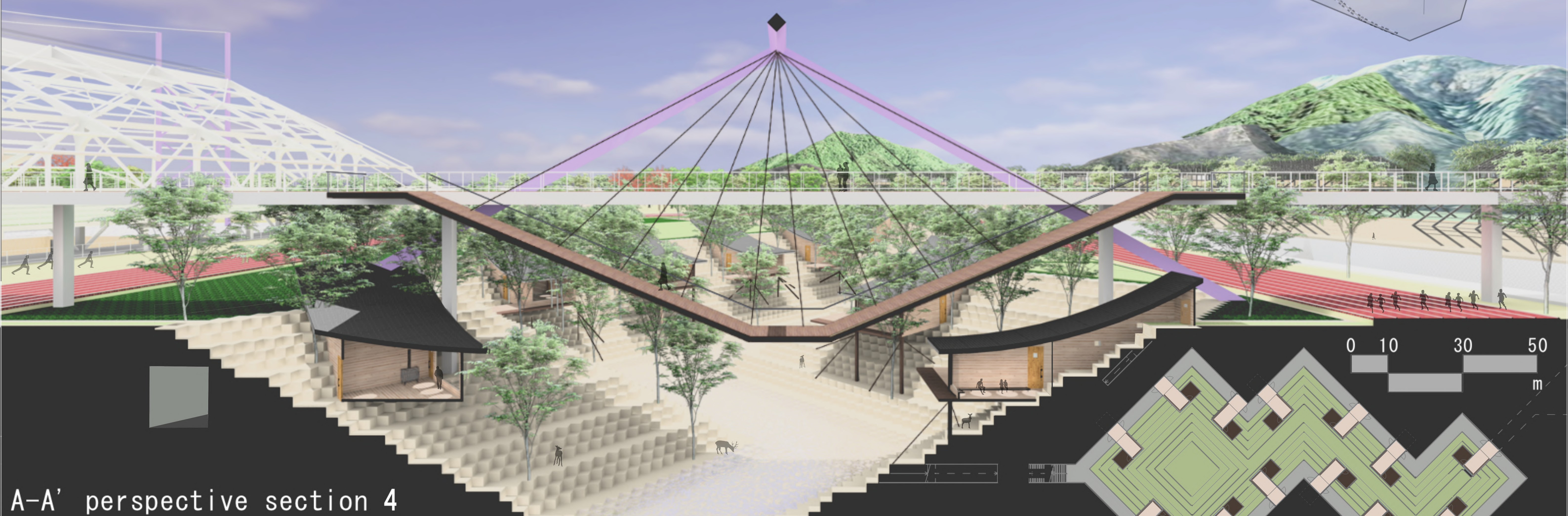
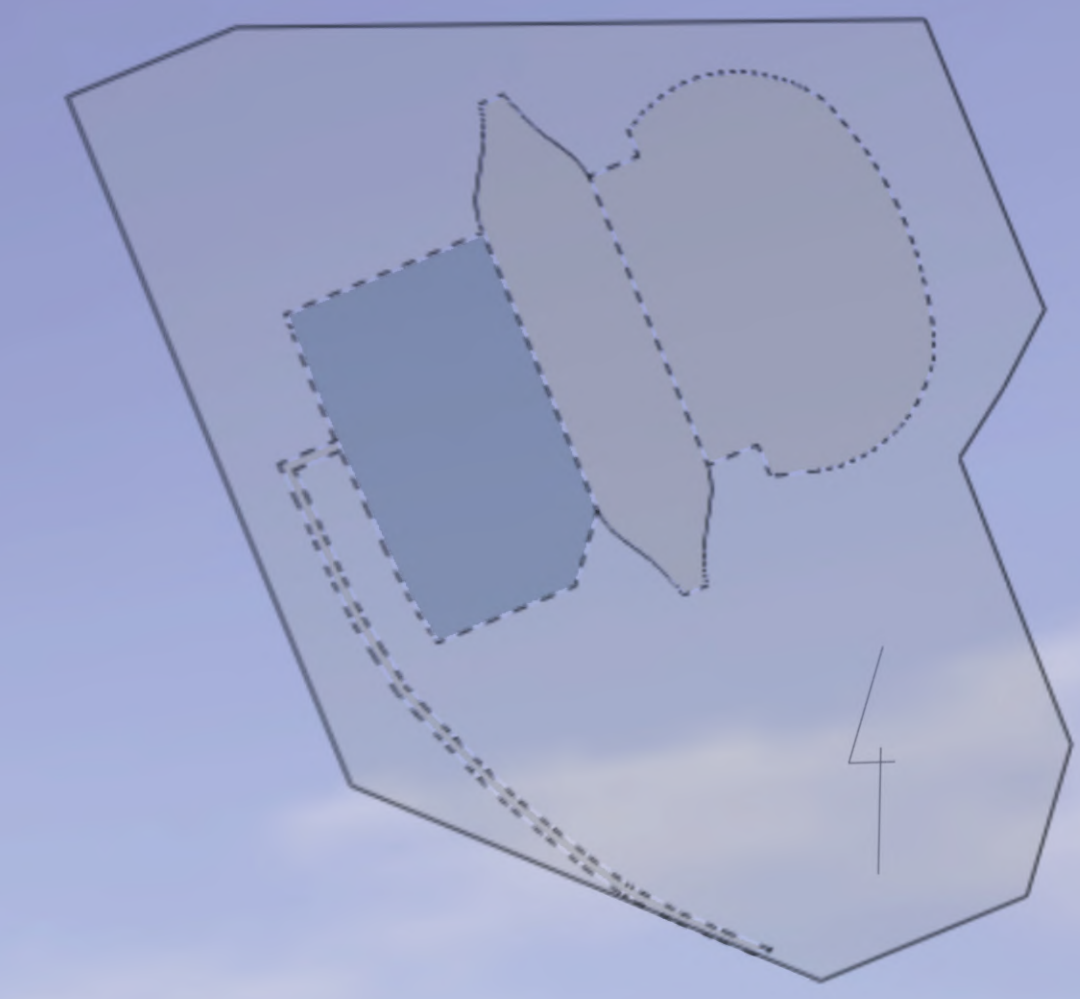


GL+2000 Plan

Scale=1/500

サブトラック・ビオトープ・公衆浴場

- ・動物と同じ格好でより身近に感じることができる公衆浴場をビオトープに組み込む。
- ・アリーナから伸びる橋の上からサブトラックとビオトープを眺めることができる。
- ・ビオトープは人間が立ち入らないように崖の形状の谷を生成。



A-A' perspective section 4

崖に沿うように建つ浴場は14棟あり、棟によって違う景色が見える。
浴場の床と崖の間に隙間を設けることによって動物の巣となる空間を計画。

GL+2000 Plan
Scale=1/500

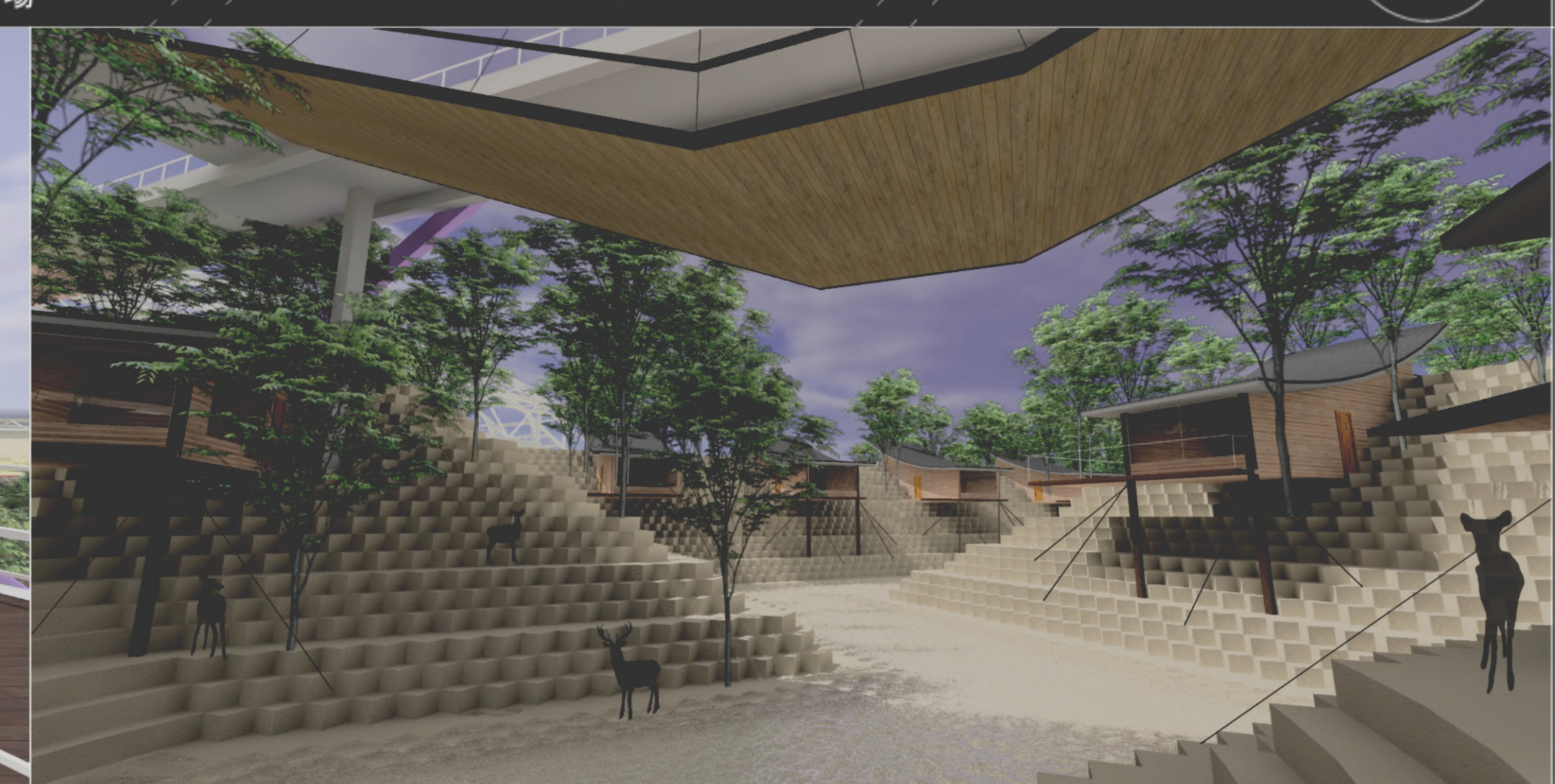
■ 通路	■ ビオトープ
■ 浴場	■ 外気浴場



公衆浴場パース



吊り橋パース



ビオトープパース